

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 27 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県糸魚川市大字青海2209番地

氏名 デンカ株式会社 青海工場
工場長 萩原 丈士

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025 (562) 6602

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	デンカ株式会社 青海工場
事業場の所在地	新潟県糸魚川市大字青海2209番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	他に分類されない化学工業製品製造業
②事業の規模	708億円
③従業員数	1529人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙-1 産業廃棄物の一連の処理の工程のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
	排出量	2,306.65 t	109,134.41 t	4,538.87 t	1.13 t	54.11 t	516.67 t	395.72 t	11.69 t
② 計画	産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
	排出量	1,644.85 t	211,219.69 t	5,497.64 t	0.03 t	266.50 t	464.12 t	293.81 t	35.71 t
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	排出量	3,295.40 t	286.72 t	184.00 t	0.39 t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
	排出量	1,644.85 t	211,219.69 t	5,497.64 t	0.03 t	266.50 t	464.12 t	293.81 t	35.71 t
① 現状	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	排出量	1,701.79 t	208.00 t	40.96 t	0.01 t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラ、木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず、がれき類、ばいじん、水銀使用製品、水銀含有ばいじん等（廃酸・廃アルカリ） 各廃棄物は徹底的に分別し、外部リサイクル化が可能な処分業者の選定、契約を実施。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	セメント事業撤退に伴い、外部処理委託量増加する見込み								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(これまでに実施した取組)									
【目標】		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,774.34 t	63,551.38 t	3,229.62 t	0.00 t	0.00 t	53.05 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	27,919.50 t	1,220.36 t	0.00 t	0.00 t	199.74 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	2,424.53 t	0.00 t	184.00 t	0.00 t				
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(これまでに実施した取組)									
【目標】		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	438.85 t	44,762.75 t	2,419.63 t	0.00 t	0.00 t	33.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	12,397.38 t	988.49 t	0.00 t	0.00 t	163.89 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	1,212.24 t	0.00 t	40.96 t	0.00 t				
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)										

【目標】										
産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の計画)										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず		
全処理委託量	532.31 t	17,663.53 t	88.89 t	1.13 t	54.11 t	263.88 t	395.72 t	11.69 t		
優良認定処理業者への処理委託量	0.91 t	1,577.20 t	88.89 t	1.13 t	54.11 t	151.15 t	0.00 t	11.43 t		
再生利用業者への処理委託量	531.40 t	16,086.33 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	112.73 t	395.72 t	0.26 t		
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
産業廃棄物の種類	ガラス等	がれき類	ばいじん	水銀使用製品						
全処理委託量	870.87 t	286.72 t	0.00 t	0.39 t						
優良認定処理業者への処理委託量	31.41 t	286.72 t	0.00 t	0.39 t						
再生利用業者への処理委託量	839.46 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)										

① 計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	燃え殻		汚泥		廃油		廃酸		廃アルカリ		廃プラスチック		木くず		金属くず	
	全処理委託量	1,206.00	t	154,059.56	t	2,089.52	t	0.03	t	266.50	t	267.23	t	293.81	t	35.71	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00	t	2,064.56	t	2,089.52	t	0.03	t	60.50	t	154.99	t	0.00	t	35.71	t
	再生利用業者 への処理委託量	1,206.00	t	151,995.00	t	0.00	t	0.00	t	206.00	t	112.24	t	293.81	t	0.00	t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	産業廃棄物の種類	ガラス等		がれき類		ばいじん		水銀使用製 品									
	全処理委託量	489.55	t	208.00	t	0.00	t	0.01	t		t		t		t		t
	優良認定処理業者 への処理委託量	32.34	t	208.00	t	0.00	t	0.01	t		t		t		t		t
	再生利用業者 への処理委託量	457.21	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t		t		t		t
	(今後実施する予定の取組)																
	セメント事業撤退に伴い、外部処理委託量増加する見込み																
※事務処理欄																	

第 1 面 産業廃棄物の一連の処理の工程 について

- ・燃えがら
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
 - 2) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
- ・汚泥
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
 - 2) 自社で中間処理 (脱水、焼却)
 - 3) 自社で最終処分
 - 4) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
 - 5) 処理業者へ委託
- ・廃油
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
 - 2) 自社で中間処理 (焼却、一部 熱回収)
 - 3) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
 - 4) 処理業者へ委託
- ・廃酸
 - 1) 自社で再利用
 - 2) 処理業者へ委託
- ・廃アルカリ
 - 1) 処理業者へ委託
 - 2) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
- ・廃プラスチック類
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
 - 2) 自社で中間処理 (焼却)
 - 3) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
 - 4) 処理業者へ委託
- ・木くず
 - 1) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
- ・金属くず
 - 1) 処理業者へ委託
 - 2) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
- ・ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
 - 2) 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化
 - 3) 処理業者へ委託
- ・ばいじん
 - 1) 自社で再利用 (セメント)
- ・水銀使用製品
 - 1) 処理業者へ委託

